

**【内容】 チャレンジカードを活かした取り組み
「チャレンジカードを活用した賞賛の場作り」**

1 「活動内容」



【体力づくりチャレンジカード】
1年間で、水泳・鉄棒・なわとび・マラソンの4種目のチャレンジカードを作成し、それぞれの種目で自分の記録更新をめざす。

【「名人」の掲示】
各種目で「名人」に到達した児童の名前を玄関横の掲示板に掲載し、賞賛の場としている。また、他の児童の意欲化や目標にもなっている。



【夏休み健康チャレンジの実施】
夏休みに、「よい生活習慣を身につけよう」をめあてに、食事・運動・睡眠の中から、自分でテーマや目標を決めて実践し、学級や学校保健委員会で発表（5年生）。食事…バランスのとれた朝食作り 運動…リフティングや柔軟体操 睡眠…早寝早起きの工夫 など

2 児童・生徒（保護者）の反応

- 「名人」をめざし努力する友達と誘い合って練習するなど、自主的に取り組む姿が見られたり、意欲の高まりが感じられたりする場面が増えた。
- 夏休み健康チャレンジ実施後の家族からの一言欄に、「子どもと一緒に健康について話をする時間をつくることができ良かった」という声が多く聞かれた。

3 成果と課題

- 掲示板に達成児童の名前を掲示することで、賞賛の場となり、自尊感情を高めることにつながった。
- 掲示板を見た児童の意欲化や目標となった。
- 目標をもって活動したので、夏休みも規則正しい生活や適度な運動を心がけた児童が多かった。
- 今年度から実施の鉄棒チャレンジへの意欲がそれほど高まっているとは言えない。体育委員会の児童の活躍の場を工夫し、全校生の意欲化を図りたい。